



6次産業化・地産地消メールマガジン

令和7年11月17日発行 第316号



再来年3月よりGREEN×EXPO 2027が横浜で開催されます！

2027年3月より、神奈川県横浜市にて、最上位クラス（A1クラス）の国際園芸博覧会が開催！日本における最上位のクラス（A1）の国際園芸博覧会の開催は、1990年に大阪市にて開催された「国際花と緑の博覧会（花の万博）」以来、37年ぶりの開催です。

■国際園芸博覧会とは？

国際園芸博覧会とは、国際的な園芸文化の普及や花と緑のあふれる暮らし、地域・経済の創造や社会的な課題解決への貢献を目的に開催される、国際的な博覧会です。本博覧会は、国際博覧会事務局（BIE）および国際園芸家協会（AIPH）の認定を受けた、最上位クラスの国際園芸博覧会です。

■2027年国際園芸博覧会（GREEN×EXPO 2027）の概要

開催場所：旧上瀬谷通信施設（神奈川県横浜市）
開催期間：令和9（2027）年3月19日～9月26日
博覧会区域：約100ha
参加者数：1,500万人（ICT活用等の多様な参加形態を含む）
有料来場者数：1,000万人以上
テーマ：幸せを創る明日の風景（Scenery of the Future for Happiness）

GREEN×EXPO 2027のHPはこちら↓
<https://expo2027yokohama.or.jp/>

■企業の皆様にとっても、自社の理念や商品、技術を広く発信する絶好の機会です。とりわけ、ESGやサステナビリティ、地域貢献に取り組まれている企業様には、正にその価値を社会に示す場となります。

■農林水産省では、花と緑の豊かな暮らしの実現や、気候変動・生物多様性などの社会課題の解決に向けて、国土交通省とともに「GREEN×EXPO 2027全国連携プログラム」を推進しています。

詳しくはこちら↓
<https://www.maff.go.jp/j/seisan/kaki/flower/hanaippai2022/250128.html>

★☆問い合わせ先

農林水産省農産局園芸作物課花き産業・施設園芸振興室

住所：〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1
代表：03-3502-8111（内線 4827）（受付時間：平日9:30～18:15）
ダイヤルイン：03-6738-6162

=====

最後までお読みいただきありがとうございました。

◇メルマガの配信登録・解除はこちら

<https://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html>

◇農林水産省では、これまでの6次産業化を発展させた
「地域資源活用価値創出対策」の取組を支援しています。

詳しくはこちら（農林水産省HP）

<https://www.maff.go.jp/j/nousin/inobe/index.html>

*** 【 発行元 】 *****

農林水産省 農村振興局 農村政策部

都市農村交流課

〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1

代表：03-3502-8111（内線：5446）